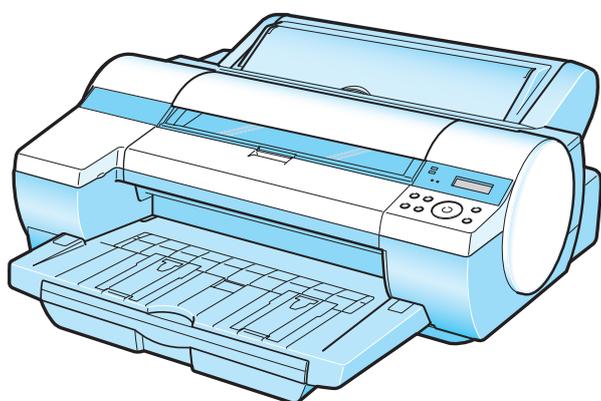


imagePROGRAF

iPF510 / iPF5100

クイック操作ガイド



給紙方法の切替 2



ロール紙の操作 4

* iPF510 はオプションの自動切換ロール紙ユニットが必要です。



カット紙の操作 1 6



カット紙の操作 2 8



給紙関連メッセージへの対処 10



90度回転（用紙節約） 12



長尺印刷 14

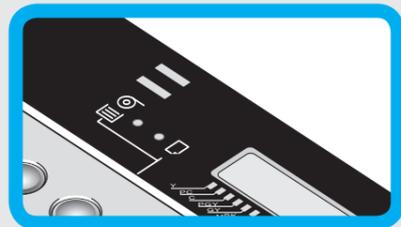
ご注意

このクイック操作ガイドは、iPF5100 と iPF510 の共通ガイドです。

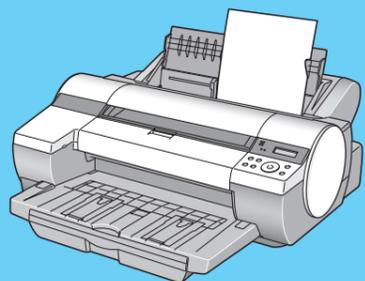
基本的な操作手順は同じですが、ご使用の機種によってイラストやプリンタドライバの画面が異なる箇所がありますので、あらかじめご了承ください。

ご使用前に必ず本書をお読みください

将来いつでも使用できるように大切に保管してください

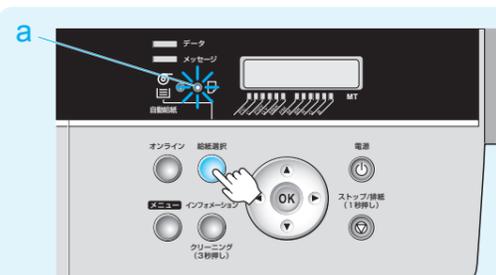


給紙方法の切替



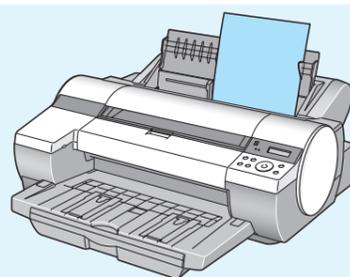
給紙元に手差しを選択する

手差しで用紙をセットする場合は、手差し給紙を選択する。
[給紙選択] キーを押して手差しランプ (a) を点灯させる。

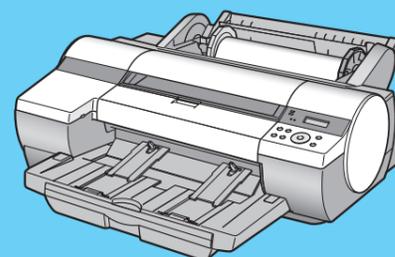
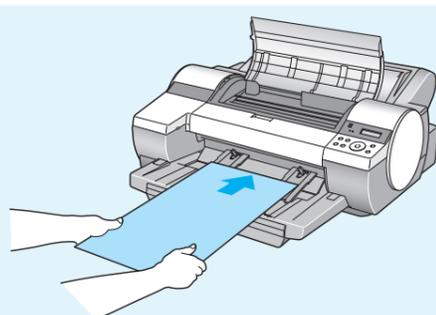


給紙口の選択について

手差しの場合は、用紙を手差し上面給紙口にセットする。



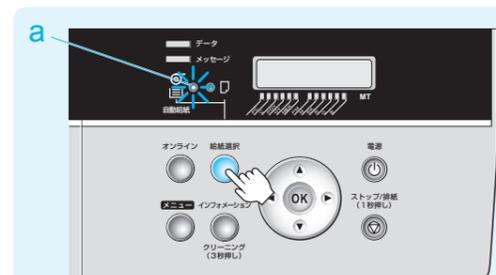
ただし、用紙の種類で [POP ボード] を選択した場合は、用紙を手差し前面給紙口にセットする。



給紙元にロール紙を選択する

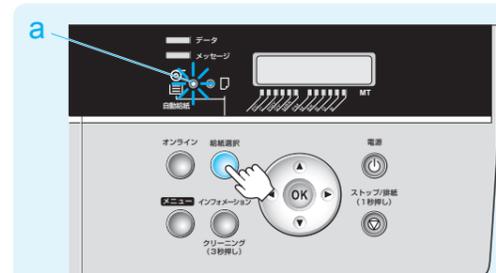
* iPF510 はオプションの自動切換ロール紙ユニットが必要です。

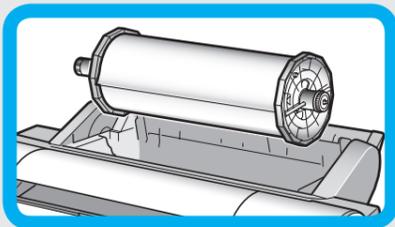
ロール紙を使用する場合は、自動給紙を選択する。
[給紙選択] キーを押して自動給紙ランプ (a) を点灯させる。



給紙元にカセットを選択する

カセットの用紙を使用する場合は、自動給紙を選択する。
[給紙選択] キーを押して自動給紙ランプ (a) を点灯させる。





ロール紙の操作

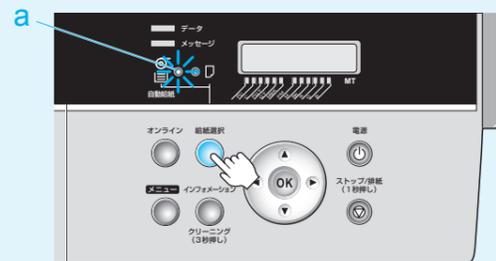
ロール紙をセットしてから印刷するまでの基本的な操作

注) ロール紙にバーコードが印刷されていて、ロール紙残量検知機能がオンの場合は、手順 8、9 は不要です。また、ロール紙残量検知機能がオフの場合は、手順 9 は不要です。

* iPF510 はオプションの自動切換ロール紙ユニットが必要です。

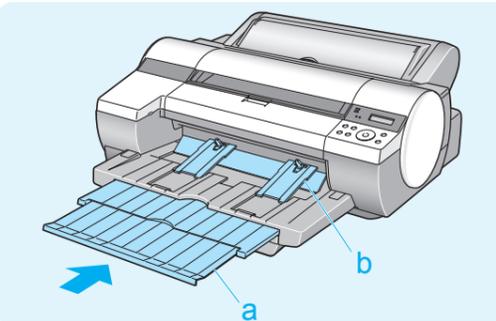
1

手差しランプが点灯している場合は、[給紙選択] キーを押して、自動給紙ランプ (a) を点灯させる。



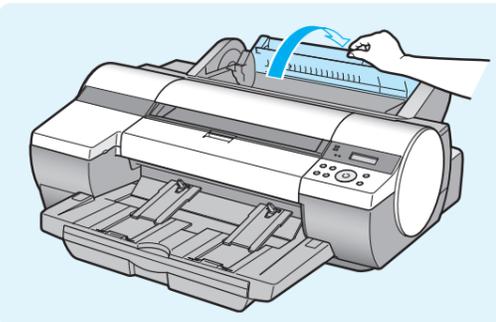
2

排紙延長トレイ (a) を押し込んでから、用紙アシストガイド (b) を立ち上げる。



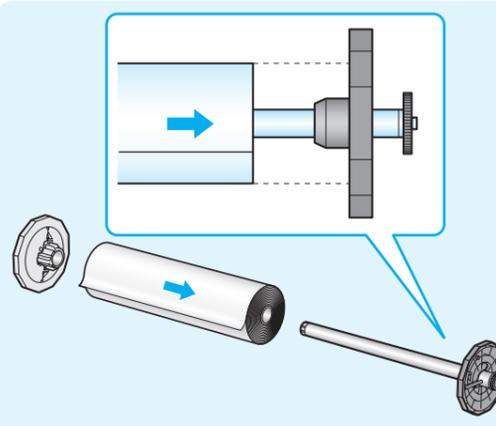
3

ロール紙ユニットカバーを開く。



4

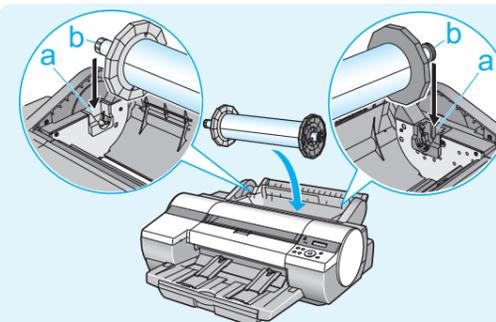
ロール紙をロールホルダーにセットする。



5

ロール紙の先端を上手前側に向け、ロールホルダーの軸を左右の溝 (a) に合わせてセットする。

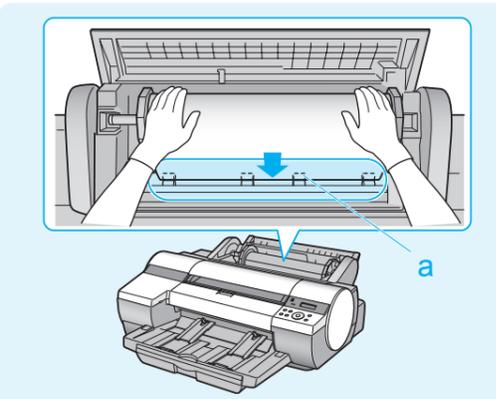
このとき、溝 (a) の色とロールホルダーの軸 (b) の色が同じになるようにセットする。



6

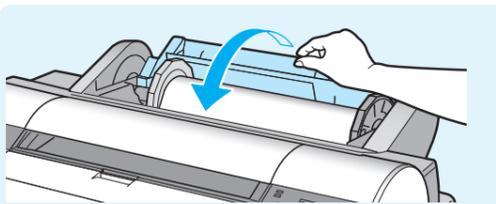
ロール紙の先端を給紙口 (a) に差し込み、給紙音がするまで送り込む。

(給紙動作が開始)



7

ロール紙ユニットカバーを閉じる。



8

用紙の種類を選択する。

◀ または ▶ キーを押してプリンタにセットされている用紙の種類を選択し、[OK] キーを押す。



9

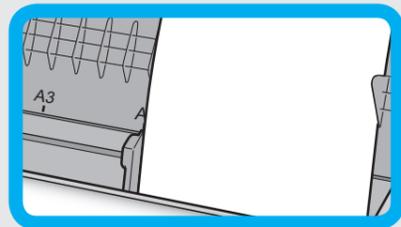
用紙の長さを選択する。

◀ または ▶ キーを押してプリンタにセットされている用紙の長さを設定し、[OK] キーを押す。



10

印刷ジョブを送信する。



カット紙の操作1

カット紙を手差し上面給紙口にセットして印刷する方法

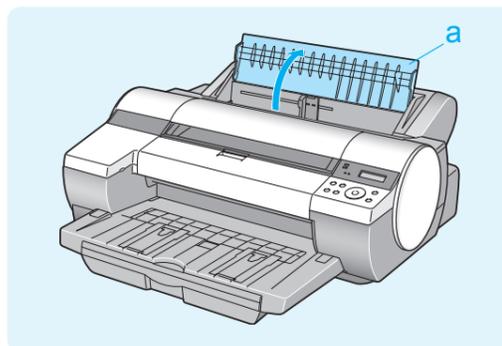
注) 手差し上面給紙口にセットできる用紙は1枚です。

1

印刷ジョブを送信する。

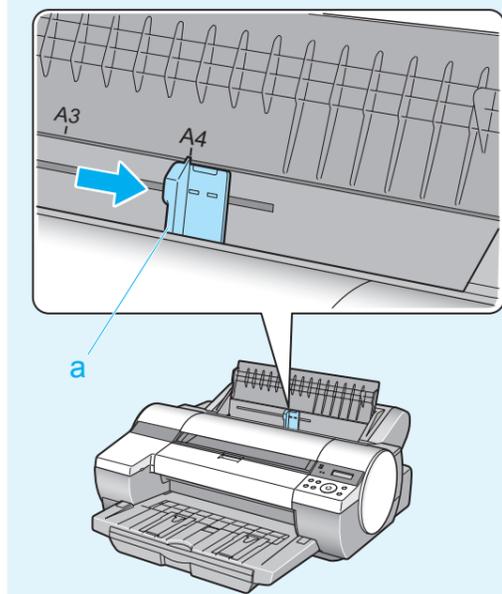
2

手差しトレイカバー (a) を開く。



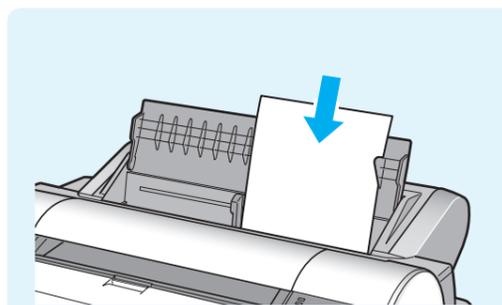
3

幅ガイド (a) をセットする用紙のサイズの刻印に合わせる。



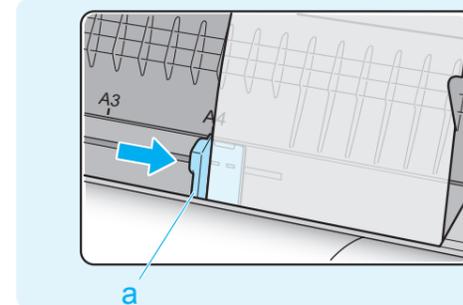
4

印刷面を上にし、用紙の先端が軽く突き当たる所まで差し込む。



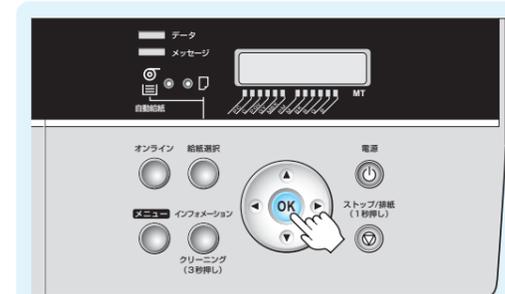
5

幅ガイド (a) の位置を微調整して、用紙に合わせる。



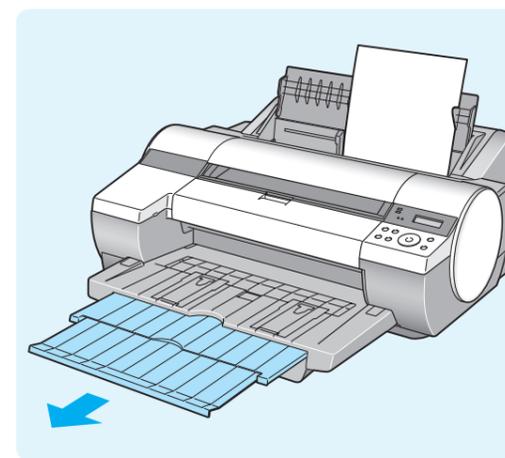
6

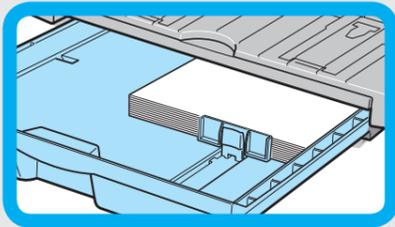
[OK] キーを押して給紙する。
給紙が完了するとオンラインモードになり、自動的に印刷を開始する。



7

排紙延長トレイを引き出す。



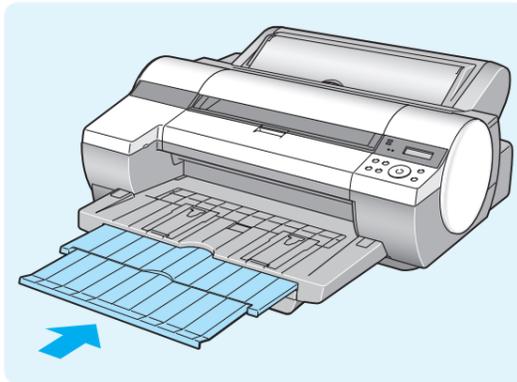


カット紙の操作2

カット紙をカセットにセットして印刷する方法

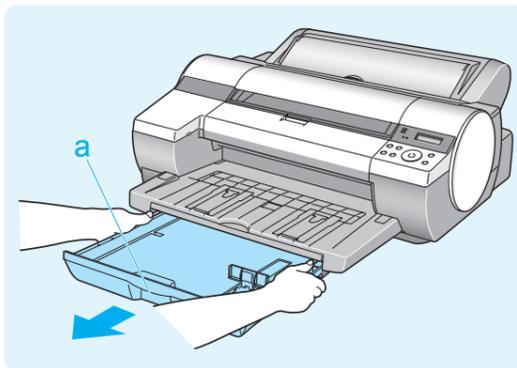
排紙延長トレイを押し込む。

1



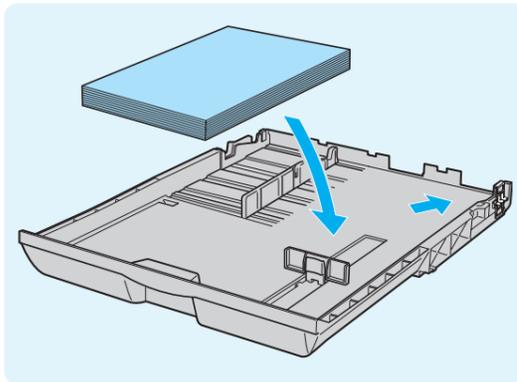
カセットの前面の取っ手 (a) を持って手前に引き出し、カセットの左右を両手で持って取り外す。

2



印刷面を下にし、用紙をさばいてから縦長に揃えてカセットの右奥側にセットする。

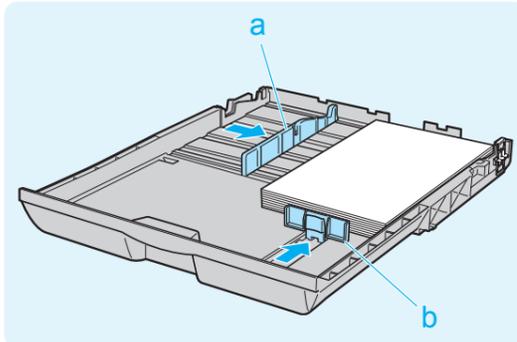
3



幅ガイド (a) のガイドレバーをつまんで右側にスライドし、用紙に軽く触れる位置まで移動する。

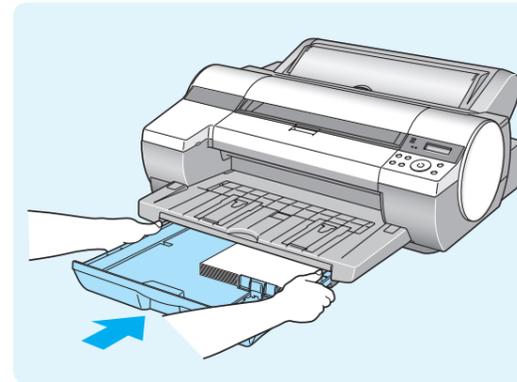
4

同様に、長さガイド (b) のガイドレバーをつまんで奥側にスライドし、用紙に軽く触れる位置まで移動する。



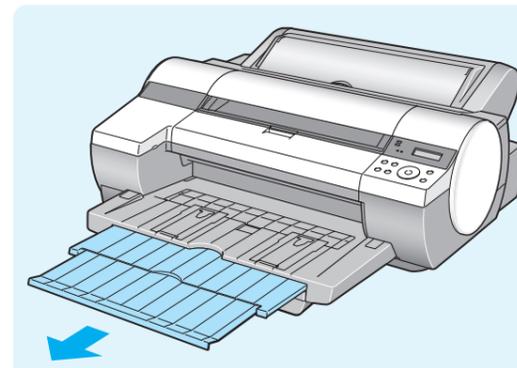
カセットの左右中央を両手で持って、プリンタの奥までしっかりと押し込む。

5



排紙延長トレイを引き出す。

6

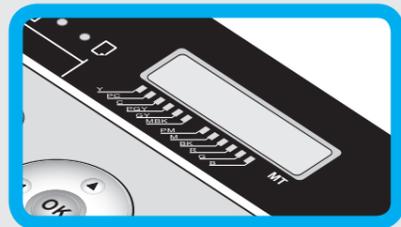


用紙の種類やサイズを変更する場合は、操作パネルのメニューから用紙の種類やサイズを選択する。

7

印刷ジョブを送信する。

8

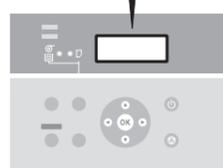


給紙関連 メッセージへの対処

ヨウシヨルイガ チガイマス
オンラインキーデ インサツカイ



プリンタドライバで指定した用紙の種類と、プリンタで指定した用紙の種類が合っていない。



対処法

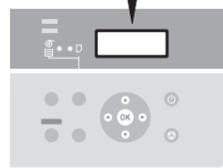
[ヨウシ ミスマッチ ケンチ] の設定値が [イチジ テイシ] の場合は、印刷を一時停止するので、プリンタドライバまたはプリンタの設定を変更する。

1. [ストップ / 排紙] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止する。
2. プリンタドライバで用紙の種類を変更するか、プリンタにセットしていた用紙を交換してプリンタの用紙の種類を変更する。

ロールシ コウカン
シテクダサイ



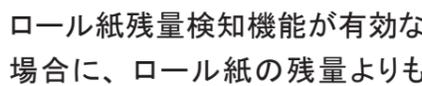
ロール紙残量検知機能が有効な場合に、ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信した。



対処法

1. [ストップ / 排紙] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止する。
2. 残量が十分にあるロール紙に交換する。

ヨウシ フソク シテイマス
コウカン シテクダサイ



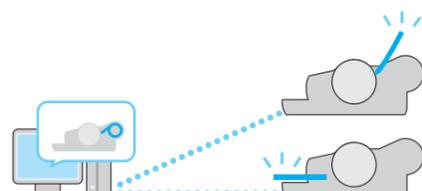
ロール紙残量検知機能が有効な場合に、ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信した。



対処法

1. ▼キーを押して、カット紙を排紙する。
2. メッセージに表示されている用紙をセットする。

テダシ ヨウシ アリ
↓キーデ ヨウシヨハイシ



カット紙がセットされているときに、ロール紙またはカセットを指定した印刷ジョブを受信した。



テダシガ シテイサレテイマス
OK キーヲ オス



ロール紙がセットされている状態で、手差しカット紙を指定した印刷ジョブを受信した。



対処法

○ 印刷を続行する場合

1. [OK] キーを押す。
2. ▲キーを押す。
3. ロール紙を取り除く。
4. ▼キーを押す。
5. 用紙を手差しでセットする。

○ 印刷を中止する場合

[ストップ / 排紙] キーを 1 秒以上押し続けて、印刷を中止する。

ヨウシヲ マスグ
セット シナオンシテクダサイ



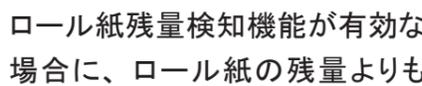
用紙が斜めにセットされている。



対処法

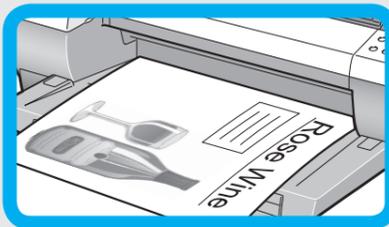
1. ▲キーを押す。
2. カット紙を取り除く。
3. ▼キーを押す。
4. 用紙をまっすぐにセットする。

ヨウシガ シヤコウシテイマス
↑キーデ ヨウシヨカイジヨ



ロール紙残量検知機能が有効な場合に、ロール紙の残量よりも長いサイズの印刷ジョブを受信した。



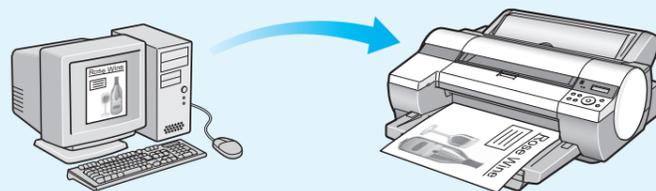


90度回転(用紙節約)

ロール紙に90度回転して印刷するためのプリンタドライバ設定方法

特長

縦長の原稿を印刷するとき、原稿の縦の長さがロール紙の幅に収まる場合、原稿を自動的に90度回転して印刷します。これにより、用紙を節約できます。

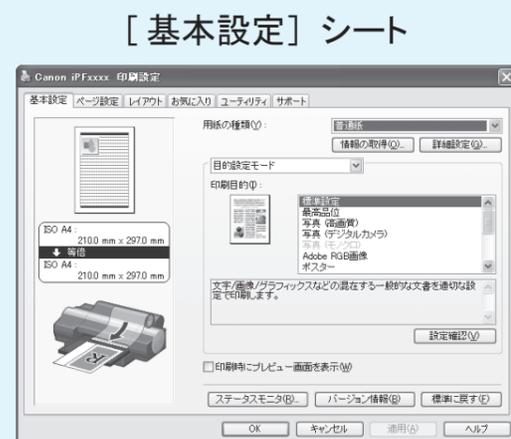


回転するとロール紙の幅に収まらない場合も、ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する機能を同時に使用すれば、ページを回転して印刷できます。

- Microsoft、Windows は、アメリカ合衆国およびその他の国で登録されている Microsoft Corporation の商標です。
- Mac OS は、Apple Inc. の商標です。

ドライバの設定 (Windows)

- [用紙の種類] の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

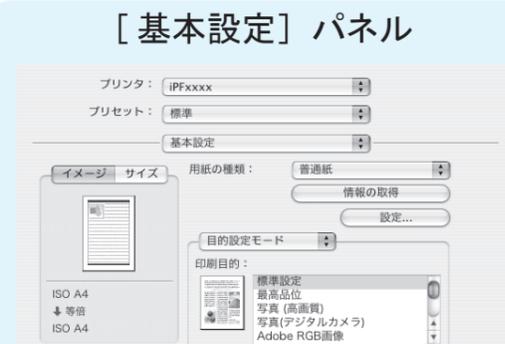


- [原稿サイズ] の一覧から作成した原稿のサイズを選択する。
- [給紙方法] の一覧から [ロール紙] を選択する。
- [ロール紙幅] の一覧で、セットされているロール紙の幅を選択する。
- [ページを90度回転(用紙節約)] チェックボックスをオンにする。

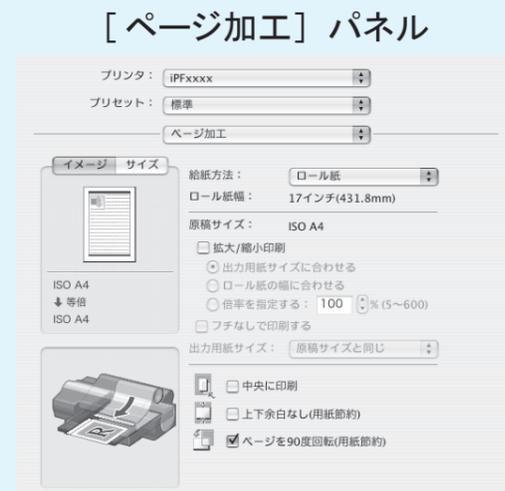


ドライバの設定 (Mac OSX)

- [用紙の種類] の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

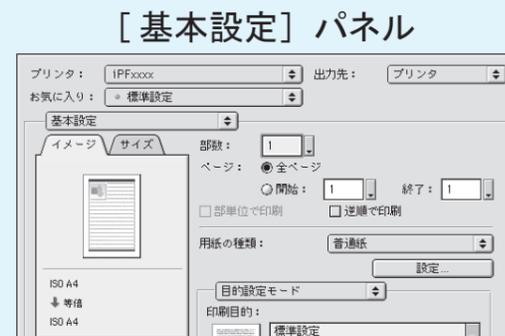


- [給紙方法] の一覧から [ロール紙] を選択する。
- [ロール紙幅] で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。
- [原稿サイズ] で、原稿のサイズが表示されていることを確認する。
- [ページを90度回転(用紙節約)] チェックボックスをオンにする。

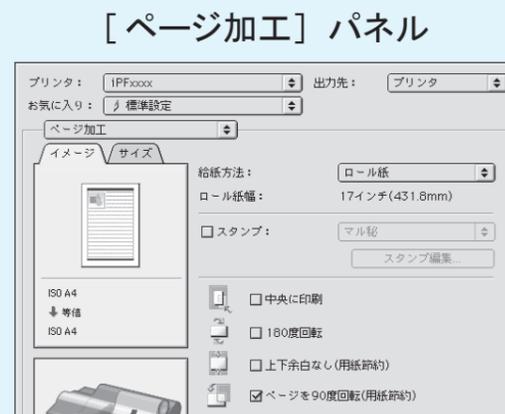


ドライバの設定 (Mac OS9)

- [用紙の種類] の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。

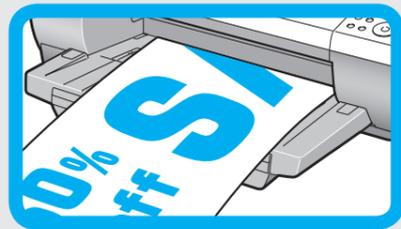


- [給紙方法] の一覧から [ロール紙] を選択する。
- [ロール紙幅] で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。
- [ページを90度回転(用紙節約)] チェックボックスをオンにする。



Windows

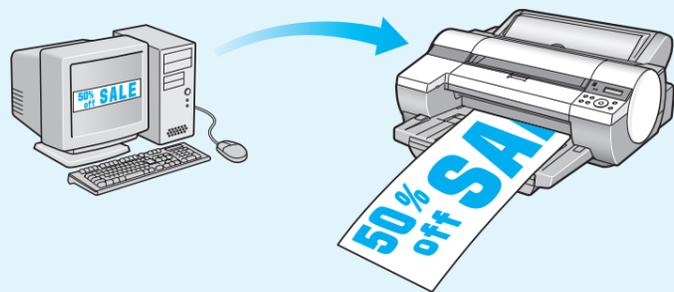
Mac OS9



長尺印刷

帯状の原稿をロール紙に印刷し、垂れ幕や横断幕を作成

特長



Microsoft Wordなどのアプリケーションソフトで任意のサイズで作成した原稿を、プリンタドライバで簡単にロール紙の幅いっぱいまで拡大できます。

ドライバの設定 (Windows)

- ・ [用紙の種類] の一覧から、プリンタにセットされている用紙の種類を選択する。



[基本設定] シート

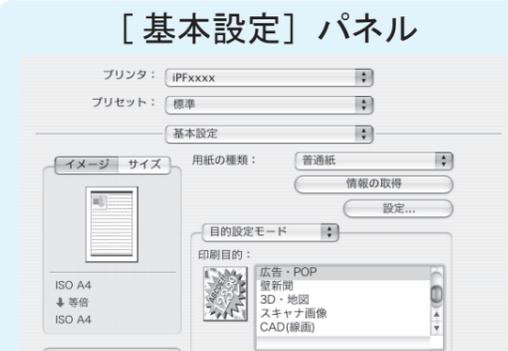
- ・ [ユーザ用紙設定] をクリックし、原稿のサイズを登録する。
- ・ [原稿サイズ] の一覧から、登録した原稿のサイズ名を選択する。
- ・ [拡大 / 縮小印刷] チェックボックスをオンにする。
- ・ [給紙方法] の一覧から [ロール紙] を選択する。
- ・ [ロール紙の幅に合わせる] をクリックし、開いた [情報] ダイアログボックスでロール紙幅を選択して [OK] をクリックする。
- ・ [ロール紙幅] の一覧からセットされているロール紙の幅を選択する。



[ページ設定] シート

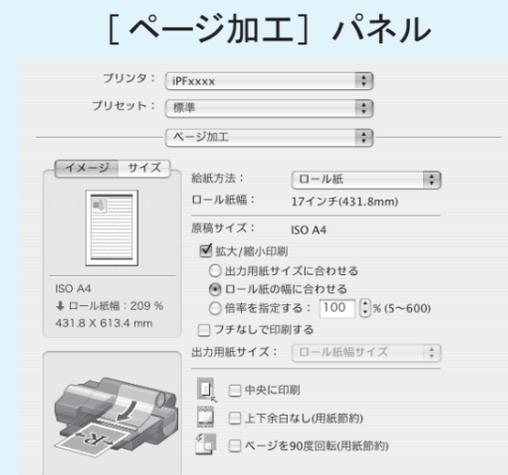
ドライバの設定 (Mac OS X)

- ・ [用紙の種類] の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。



[基本設定] パネル

- ・ [給紙方法] の一覧から [ロール紙] を選択する。
- ・ [ロール紙幅] で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。
- ・ [原稿サイズ] で、作成した原稿のサイズが表示されていることを確認する。
- ・ [拡大 / 縮小印刷] チェックボックスをオンにする。
- ・ [ロール紙の幅に合わせる] を選択する。

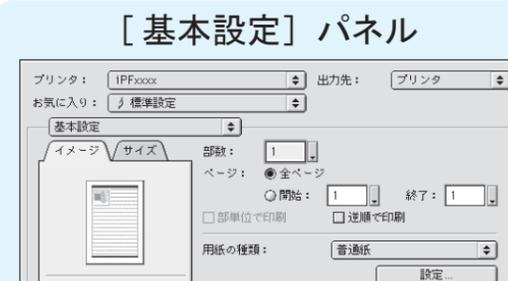


[ページ加工] パネル

Mac OS X

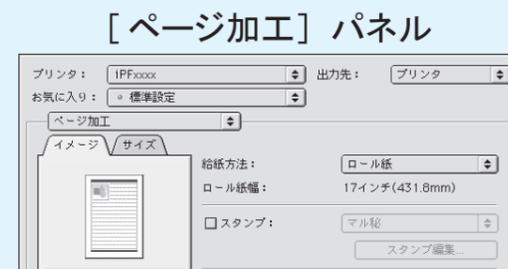
ドライバの設定 (Mac OS 9)

- ・ [用紙の種類] の一覧から、セットされている用紙の種類を選択する。



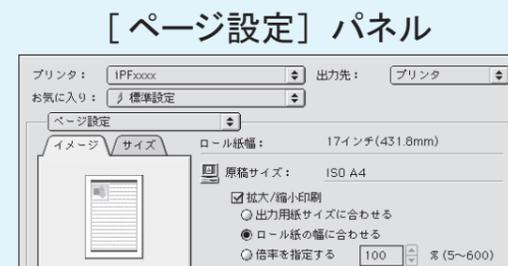
[基本設定] パネル

- ・ [給紙方法] の一覧から [ロール紙] を選択する。
- ・ [ロール紙幅] で、セットされているロール紙の幅が表示されていることを確認する。



[ページ加工] パネル

- ・ [原稿サイズ] で、作成した原稿のサイズが表示されていることを確認する。
- ・ [拡大 / 縮小印刷] チェックボックスをオンにする。
- ・ [ロール紙の幅に合わせる] を選択する。



[ページ設定] パネル

Mac OS 9

